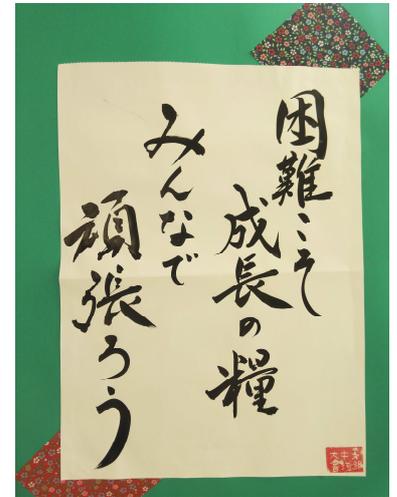


生徒の声！学校再開

6月1日(月)、いよいよ待ちに待った学校再開の日となりました。この3か月間、生徒のいない学校は、とても寂しく、普段は雑草など生えてこないようなところにも人が通らないので、たくさん雑草が生えてしまいました。この長かった休業を一気に取り戻すことはできません。まずは心と体を学校生活に慣らして、生徒と先生が一つになって学習や運動に励んでいきましょう。通常の時間帯で行われる学校が再開されたからと言っても、毎日の健康観察や検温、マスクの着用や給食の時もみんな前を向いて食事をするなど、ちょっと窮屈なこともあると思います。しかし、ようやくみんなに会えて、一緒にいろいろなことに取り組んでいけるのですから、クラスの友達との大切な時間とこの学校という場を守るためにも、新しい生活スタイルをしっかり守っていききたいものです。

来週からはいよいよ部活動も再開する予定です。運動部の生徒は運動がしたくてうずうずしていたことでしょう。文化部の生徒も学校で友達と活動することが楽しみだったことでしょう。急に元通りの活動にするのは怪我のもとです。徐々に体を慣らしていきましょう。また、活動場所も3密を避けることが重要です。人数を減らすために、場合によっては学年やグループごとの活動となるかもしれません。3年生にとっては目標にしていた大会がなくなり、一緒に練習してきた仲間と試合やコンクール等に出場できなくなり、悔しい思いを抱いている生徒も多いことでしょう。そんな君たちにどんな言葉をかけていいのかわかりません。ですが、いつまでもクヨクヨしていないわけがありません。現実を受け入れ、前を向いて進んでいきましょう。なんと言っても君たちは若く、「これから」という時間があるのですから。



＜昇降口に飾られた書＞



＜学校再開後の生徒の様子＞

水泳授業実施について



他市町や大府市内の小学校が水泳の授業をやめにしている中、大府市の中学校では実施することにご心配の声をお聞きしています。水泳の授業に関しては、スポーツ庁・文部科学省からの5月22日付けの「今年度における学校の水泳授業の取り扱いについて」という通知に、プール水の残留塩素濃度が適切に管理されている場合においては、水中感染のリスクは低いと指摘されている。地域の感染状況をふまえ、密集・密接の場면을避けるなど十分な対策を講じることを前提として、水泳の授業を実施することは差し支えないとされています。そこで本校では、密集・密接を避けるために以下のように配慮し水泳の授業を行います。

- ・毎日の検温と健康観察（現在実施中）。
- ・4つの更衣室、プールサイド、プール内での密を避けるために、水泳授業の期間を学年や男女で分けることにより、授業1時間に1枠の男子のみ女子のみ40名程度で行う。
- ・見学の生徒はマスク着用とソーシャルディスタンスを守らせる。
- ・持ち物の取り違えがないよう、記名や貸し借りの無いように指導する。
- ・指導後は更衣室の換気や手を触れる箇所の消毒を行う。

以上、細心の注意を払って水泳の授業を行います。ご理解のほどよろしくお願ひします。

修学旅行について

新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言も全国で解除になりましたが、9月5日（土）～7日（月）に延期した東京方面の修学旅行は実施可能かどうか心配なところですが、6月1日付けの保護者宛文書でもお知らせしましたが、実施の可否、期日、方面等について今後も教育委員会と4中学校長および旅行者で検討をしていきます。現状は、①東京方面へ再延長。②別方面で実施。③ぎりぎりまで様子を見て9月5日（土）～7日（月）東京方面で実施。の三案で検討を進めています。

①については、10月、11月への再延長は宿泊先や東京でのバスがすでに取れない状況です。

入試を目前にしている3年生のことを思うと、12月以降での実施は考えられません。

②については、河口湖・伊豆方面は仮押さえできるということで、すでに手を打ってあります。

③については、あと三ヶ月の間に新型コロナウイルスが終息して、東京方面でも安心して生徒を送り込めるのではと期待する案です。ぎりぎりまで待っていると、別方面は取れなくなり、最悪の場合は中止か一泊旅行になる可能性があります。

生徒や学年の先生たちが、修学旅行実施に向けて準備を進めるためにも、今月中には、生徒の安全を第一に考えて決定したいと思います。3年生の生徒の皆さんや保護者の皆さんは、どのようになるか心配なことと思いますが、もうしばらく新型コロナウイルスの感染状況が好転することを願ってお待ちください。よろしくお願ひします。

心電図検査について

心電図検査が6月22日（月）に行われます。心電図検査にあたっては検査器具（波形を取るために身体につけるゴムの部分）については、生徒が替わる都度、簡単な拭き取りが実施されます。検査に使うベッドは拭き取れませんので、背中がベッドに触れることが心配な生徒は、各自タオルを持参してください。